

放射性物質による環境汚染への対処に関する研究		施策番号087
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	48	環境省
章	第3	
節	2	作成年月
項	(6)	平成25年5月
目	⑤(ⅳ)	
予算措置の状況		
【平成25年度】 放射性物質・災害と環境に関する研究 903百万円 【復興特会】		
施策の内容		
放射性物質により汚染された廃棄物・土壌等の処理技術の開発・評価や放射性物質の環境動態解明のための研究等を行う。		
施策の進捗状況及び今後の予定		
放射性物質により汚染された廃棄物・土壌等の処理技術の開発・評価、環境中の多媒体(大気・水・土壌・生物・生態系等)における放射性物質の環境動態解明等を実施している。 今後も引き続き、これらの研究を実施していくとともに、被ばく量の評価、生物・生態系への影響評価に関する調査研究を推進する予定。		

国立環境研究所による福島を拠点とした研究		施策番号087-2
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	48	環境省
章	第3	
節	2	
項	(6)	作成年月
目	⑤(iv)	平成25年5月
予算措置の状況		
【平成25年度】 国立環境研究所運営費交付金　233百万円【復興特会】		
施策の内容		
独立行政法人国立環境研究所において、放射性物質により汚染された廃棄物・土壌等の処理技術の評価・開発や放射性物質の環境動態解明のための研究等を福島を拠点として行うために必要な人件費。		
施策の進捗状況及び今後の予定		
上記研究等を着実に実施する。		